# 2021 年度 新入生アンケート 調査報告

2021 年 6 月 京都精華大学 学長室グループ

# 2021 年度 新入生アンケート調査概要

# 1. 調査目的

新入生の入学段階での指向や学修状況を把握して、今後の本学の教育や学生支援の質向上を図るためのデータとして活用する。

# 2. 調査対象

2021 年度 4 月入学の学部生 1,059 名

# 3. 調査期間

2021年4月1日(木)10:00~5月16日(日)23:59

# 4. 調査方法

教学システム(セイカ・ポータル)の WEB アンケートフォームより実施

# 5. 回答者の構成比率

学部	学生数	回答者数	回答率	構成比率	回答者 構成比率
国際	199	196	98.5%	18.8%	19.2%
メディア	194	188	96.9%	18.3%	18.4%
芸術	112	107	95.5%	10.6%	10.5%
デザイン	255	245	96.1%	24.1%	23.9%
マンガ	299	287	96.0%	28.2%	28.1%
全体	1,059	1,023	96.6%	100.0%	100.0%

	2021	2020	2019	2018
対象者数	1,059	1,020	897	753
回答者数	1,023	991	384	247
回答率	96.6%	97.2%	42.8%	32.8%

#### 2021 年度 新入生アンケート 集計結果

#### 質問1 本学を知ったきっかけを教えてください

「高校・塾・日本語学校の先生から聞いて」が昨年に続いて最も多く、次いで「京都精華大学のホームページ」、「大学紹介サイト」の順。

その他の回答は、

「精華大学で行われていたワークショップに参加したことがきっかけ」

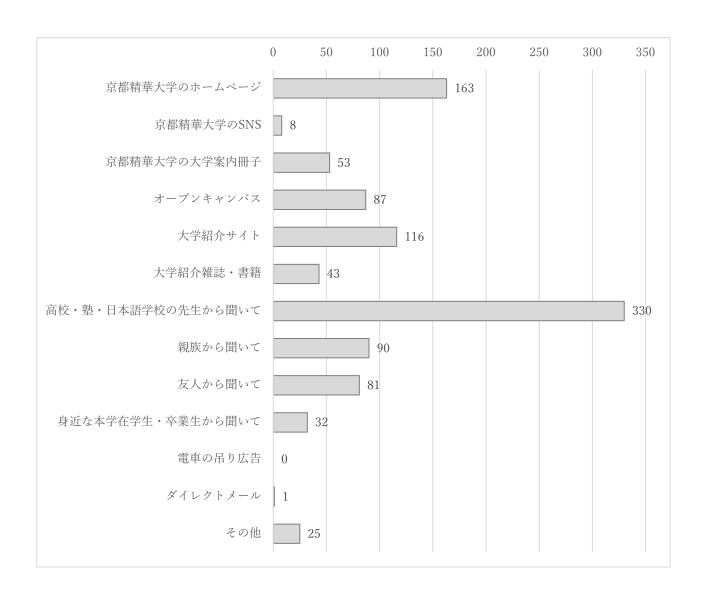
「Twitter で卒業制作を見て」「小学生の時にマンガミュージアムへ行った時」

「中国ですごく人気がある」「ユーチューブの広告」

「京都精華学園高校に通っていたから」「高校で開かれた進路説明会」「海外の進学展覧会」

「小学校の時から情報館を利用していたから」「好きなクリエイターが在学生だった」

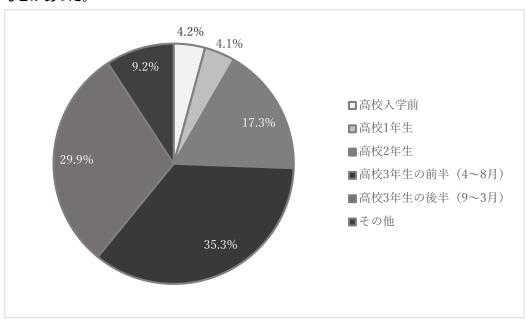
などがあった。(各1名)



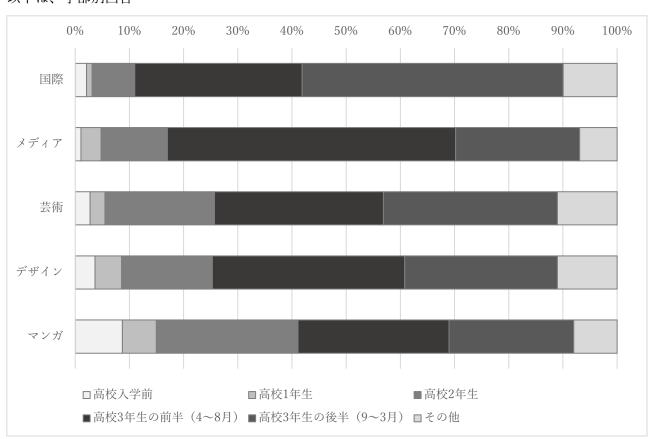
#### 質問2 本学を志望したのはいつ頃でしたか

「高校3年生の前半」が、最多であった。次いで、「高校3年生の後半」「高校2年生」の順。 その他の回答は、

「高校卒業後」「大学卒業後」「日本語学校在学中」「浪人の時期」「専門学校在籍時」などがあった。



以下は、学部別回答

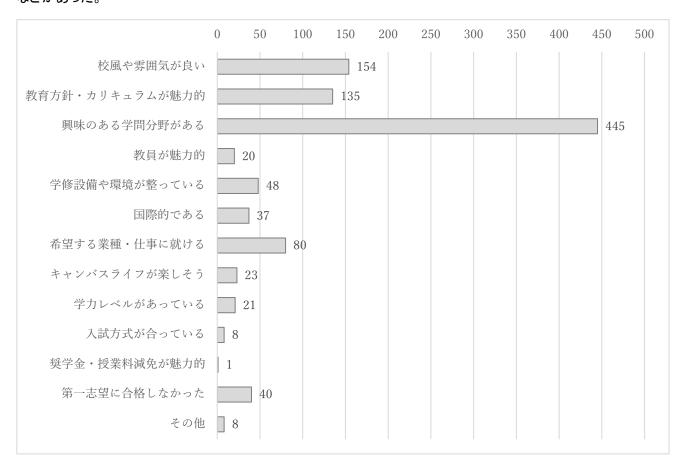


#### 質問3 本学に入学した一番の理由を教えてください

「興味のある学問分野がある」が最も多く、次いで「校風や雰囲気が良い」、「教育方針・カリキュラムが魅力」の順で、昨年度と同様であった。

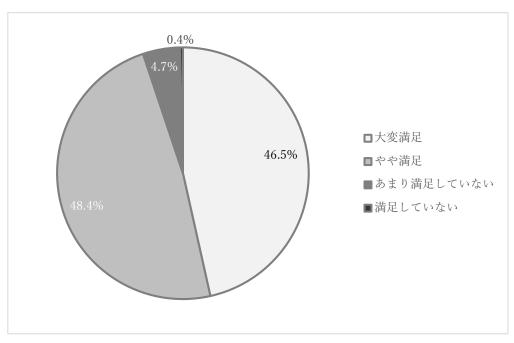
その他の回答は、

「アクセスが良い」「興味のある色々な分野を学べることができると思ったから」 「理念や考え方が良いなと感じた」「生徒の制作物のクオリティが高かったから」 などがあった。

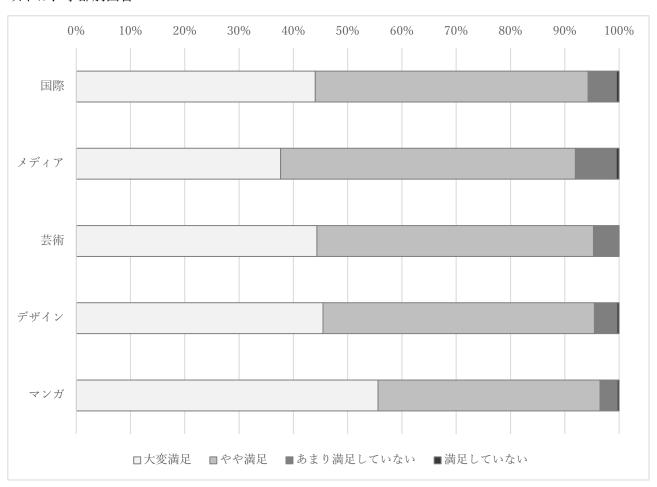


# 質問4 本学に入学し、現在満足していますか

94.9%が「満足」と回答。学部別に見るとすべての学部の満足度が、90%を上回っている。



以下は、学部別回答



# 質問5 本学にどのようなイメージを持っていますか(13 個まで選択可能)

「自分の興味や可能性が広げられる」が最多で、次いで「校風や雰囲気が良い」「専門分野が深く学べる」の順。その他の回答は、

「留学生が多い」

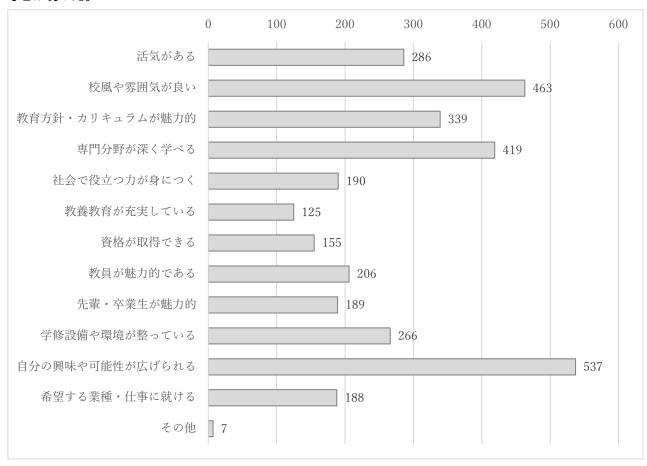
「学生のことを大事にしている」

「活躍する卒業生が多い」

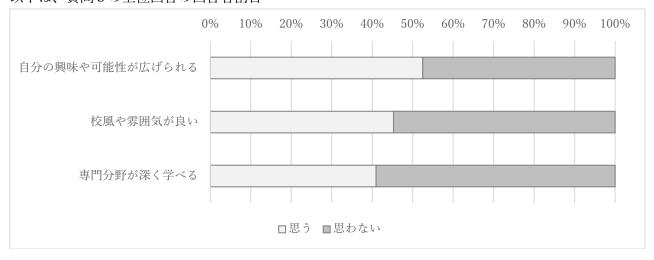
「豊かな自然環境が整っている」

「国際的」

などがあった。

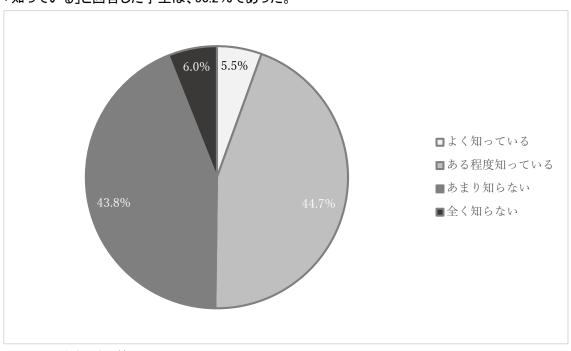


以下は、質問5の上位回答の回答者割合

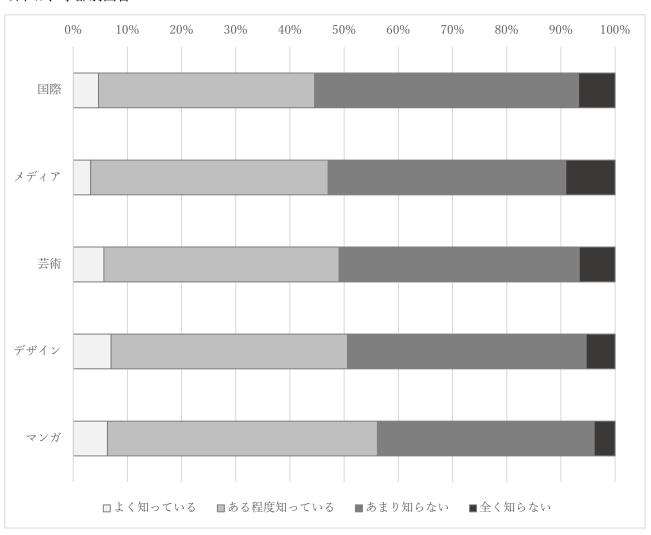


# 質問6 本学の建学の理念や歴史についてどのくらい知っていますか

「知っている」と回答した学生は、50.2%であった。

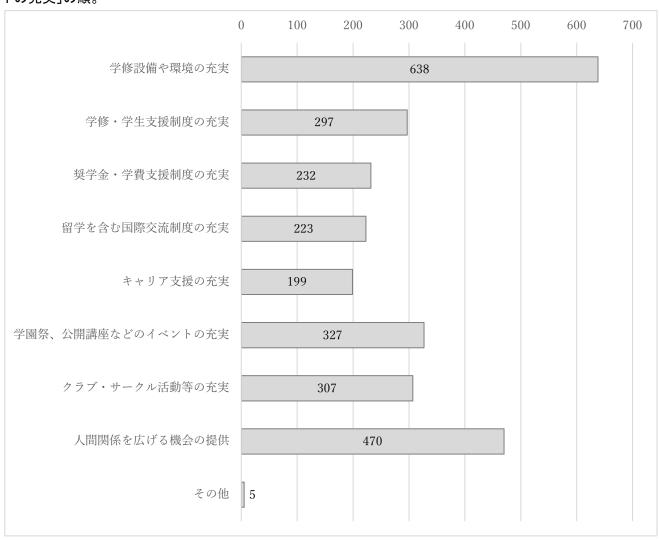


以下は、学部別回答



#### 質問7 授業以外で大学に期待することは何ですか(9個まで選択可能)

「学修設備や環境の充実」が最も多く、次いで「人間関係を広げる機会の提供」「学園祭、公開講座などのイベントの充実」の順。

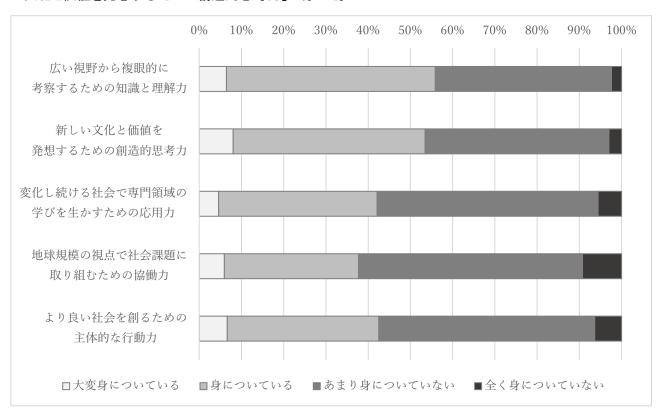


### 質問8 自学部・自コースへ期待することは何ですか(自由記述)

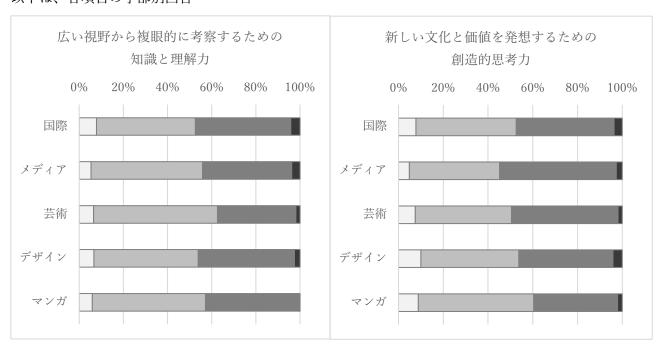
※回答は学内会議にて共有

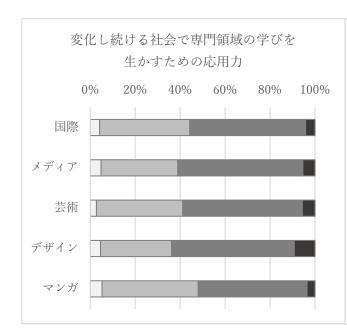
#### 質問9 今の自分の能力について教えてください

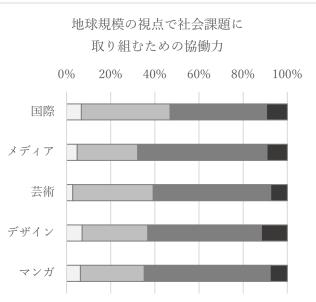
身についているとの回答は、「広い視野から複眼的に考察するための知識と理解力」が一番多く、次いで「新しい文化と価値を発想するための創造的思考力」であった。

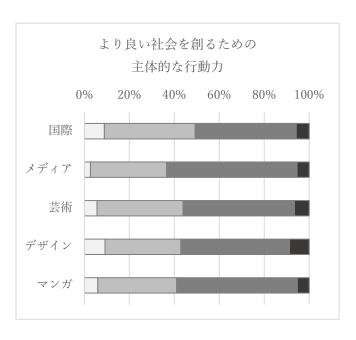


以下は、各項目の学部別回答



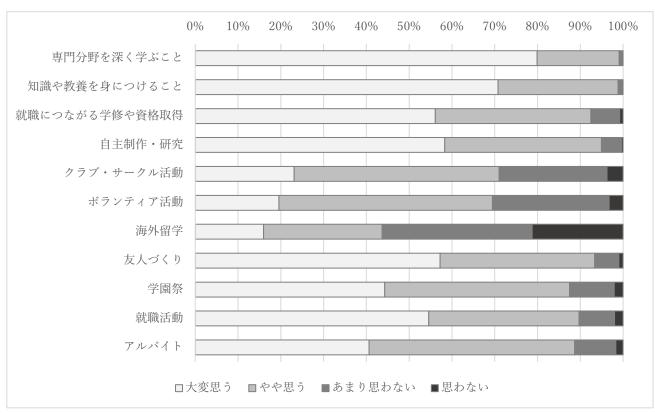






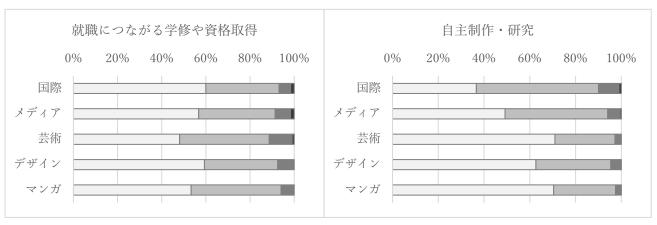
#### 質問 10 次の項目について、力を入れたいことについて教えてください

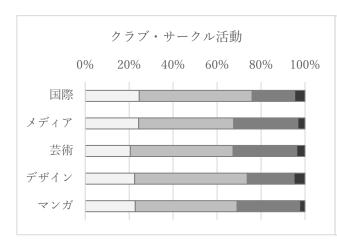
「専門分野を深く学ぶこと」「知識や教養を身につけること」は95%以上とほぼ全員が身につけたいと考えている。「クラブ・サークル活動」「ボランティア活動」「海外留学」については他の項目と比べると低い。

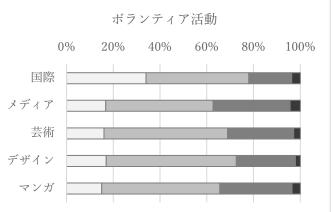


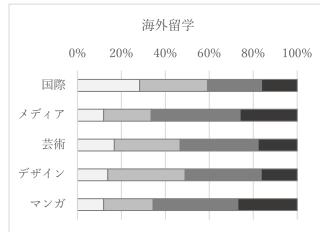
#### 以下は、各項目の学部別回答

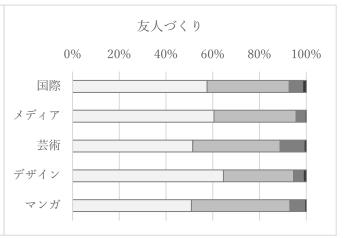


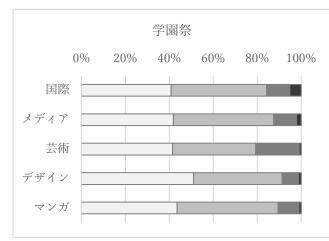


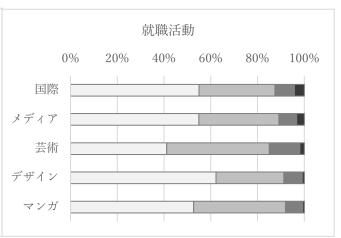


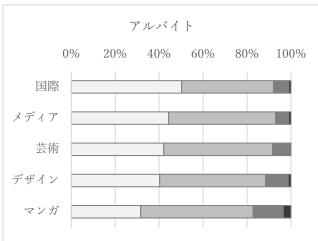










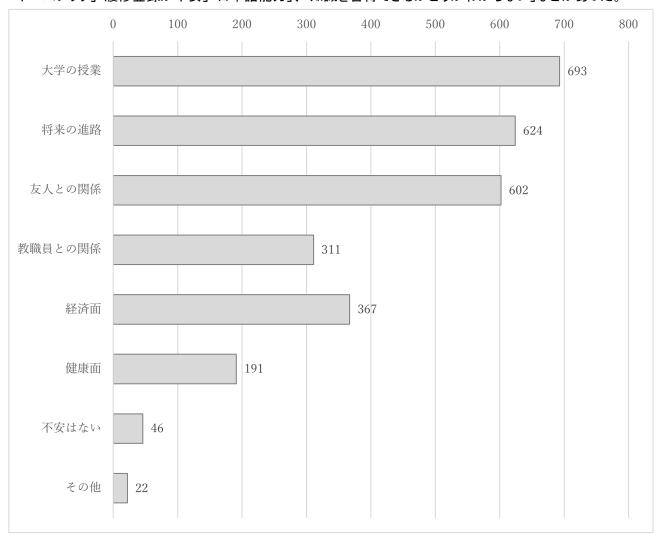


# 質問 11 入学にあたり不安に思っていることを教えてください(8個まで選択可能)

「大学の授業」が最も多く、次いで「将来の進路」「友人との関係」の順。昨年度は、「将来の進路」「大学の授業」 「友人との関係」の順であった。

その他の回答は、

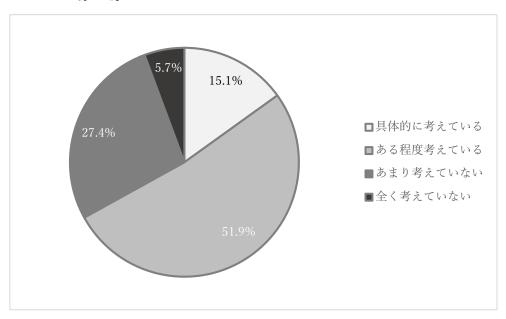
「ホームシック」「履修登録が不安」「日本語能力」、「知識を習得できるかどうかわからない」などがあった。



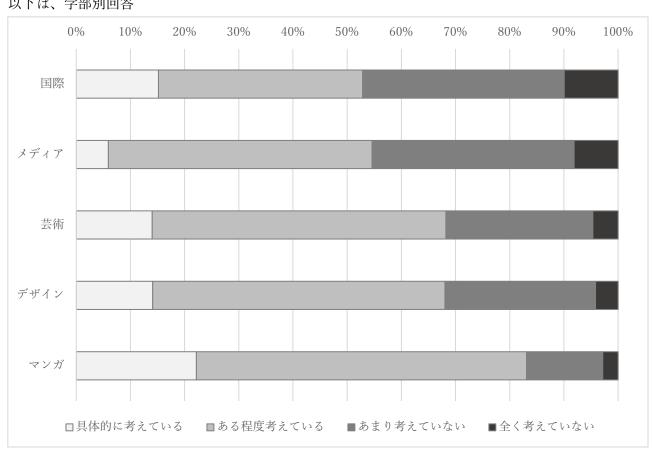
# 質問 12 卒業後の進路について、現在どのくらい考えていますか

「具体的に考えている」「ある程度考えている」と回答した割合は67%であった。

学部別に見ると、「考えている」と答えた割合が高いのが、マンガ学部で82.2%。低かったのが、国際文化学部 で 51.5%であった。

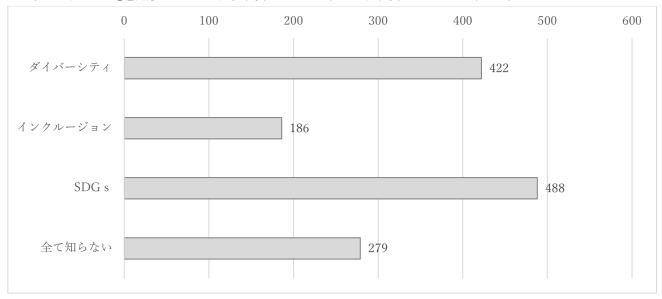


以下は、学部別回答



# 質問 13 以下の言葉のうち、知っているもの全てにチェックを入れてください (3 個まで選択可能)

昨年度の「全て知らない」を選択した人が 41.6%に対して、今年度の「全て知らない」を選択した人は 27.3%であった。また、「SDGs」を選択した人は、昨年度 18.3%に対して今年度は 47.7%であった。



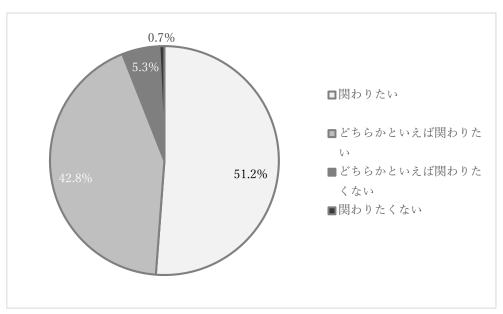
※「ダイバーシティ」…多様なバックグラウンドや属性を持つ人が集まること

「インクルージョン」…多様な人々が対等に関わり合うこと

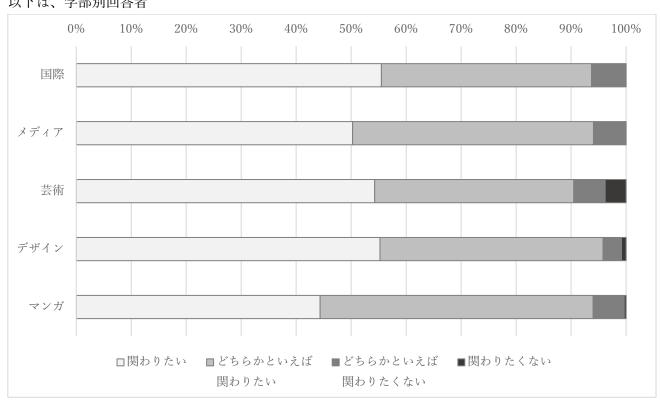
「SDG s 」…世界共通の 2030 年までの継続可能な開発目標

# 質問 14 自分と異なる文化や価値観、属性(国籍、ジェンダー、宗教など)を持つ人と関わることについて、あなたの感覚と最も近いものを1つ選んでください

94%が「関わりたい」と回答。

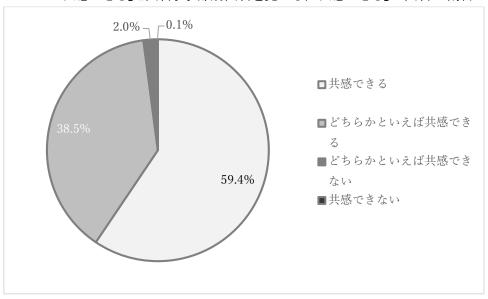


以下は、学部別回答者



質問 15 京都精華大学が、ダイバーシティ推進の取組を進め、多様な人々が対等 に関わり合い、お互いに成長できる場を目指すことについて、あなたの考えに最も 近いものを1つ選んでください

97.9%が「共感できる」と回答。学部別回答を見ても、「共感できる」の回答の割合に大きな差はない。



以下は、学部別回答

